＜先週の説教から＞

『ヘブライ㉖ー新しい契約が現われたから』

武田　真治　牧師

エレミヤ書　３１：３１～３４　ヘブライ書　８：１～１３

今日の箇所は「新しい契約」はどのようなものかを示してくれています。最初に旧約にある幕屋やエルサレム神殿がなぜ不十分なのかについて、「(これらは) 天にあるもの (＝天の聖所) の写しであり影」に過ぎないからと答えています。地にある幕屋や神殿、礼拝所はすべて“天にある聖所”の写しやコピーに過ぎないと。つまり、天の聖所へといつか招き入れられる時を望みながら、今この世界で信仰を保っていくために天の聖所を目に見える形にコピーしているので、本物ではないということであり、この地上に神様の聖所を完全に実現させるものはないということなのです。

この点は実は私たちの教会にも当てはまります。どんなに素晴らしい礼拝堂であっても、どんなに理想とされる礼拝を献げていても百パーセント正しい、完全な教会は存在しないという事です、どこかに限界があり、人間の愚かさが出て来ると。故に、私たちも“天の見えざる教会”に繋がっていることを見失ってはいけないのです。地上の教会に失望しても！

次に、その新しい契約は「(私たちの) 思いに置かれ、心に書きつけ」られると言われています。そうして初めて (＝古い契約では実現しなかった)「わたし (＝神様) は彼らの神となり、彼らはわたしの民となる」ということが実現すると！

なるほど、古い契約とはモーセを通して与えられた“十戒”が中心ですが、それは二枚の石の板に刻まれたものでした。冷たく、かつ年月が経てば薄れて消えてしまうものであり、イスラエルの民は結局、信仰を全うすることが出来なかったのでした。しかし、新しい契約は神様が私たちひとり一人の「思い (＝ディアノイア、理解力や意思。英語のマインド)」へと注がれ、「心 (＝カルディア、感情。英語のハート)」に直接刻まれると。それでこそ一人ひとりが神様との“生きた繋がり・命の交わり”を持つことが可能になると。そのために「わたしは、彼らの不義を赦し、もはや彼らの罪を思い出しはしないからである」と神様は宣言されています。まさにイエス様が罪の贖いとして十字架に架かられてくださったことを意味しているのではないでしょうか。そして、神様との関係が正しくされ、和らげられ、血の通ったものへと変わったと言い得ます。

新しい契約が、私たちの「思いに置かれ、心に書きつけ」られるということは、キリスト教の福音は私たちの「心」そのものを変えることを目指されているということを意味していることになります。それは「あなたがたは心を新たにして自分を変えていただき、何が神の御心であるか、何が神に喜ばれるかをわきまえるように」(ローマ12：2)の言葉にあるように、今まで自分のことしか考えなかった者が『神様が喜んでくださることをしようかな』と少しでも考えるようになったなら、それはもう「心を変えられている」証拠だと言い得るのです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】

＊聖書研究・祈祷会　Ⅰ．9月 21 日 (水) 20：00
Ⅱ．9月 22 日 (木) 10：30

聖　　書：　ハイデルベルク信仰問答
祈祷主題：　教団総会 9/27～29 を覚えて
担 当 者：　(水) 山中　　(木) 木川
祈 る 人：　松田さん　　松山さん

【教勢報告】

主日礼拝　　男　26　　女　58　　計　84
祈祷会　Ⅰ．男6　女2　　計8　　Ⅱ．男2　女8　　計10
日曜学校　　休 校
ハンナの会〈9 月 13 日(火)〉　　男 3　　女 3　　計 6

【次週礼拝】　９月　２５日（日）

聖　書：　詩　編　２６：１～１２
使徒言行録　４：１１～２２
説　教：　「詩　編㉖ ― 主よ、あなたの裁きを
望みます」　　武田 真治 牧師
讃美歌：１４(1)、３２(1)、１５３(1と2)、
３４２（1と2)、３７(1)

【次週当番表】

司式:飯田長老　　奏楽:羽倉　　礼拝:金剌長老
献金：奈良　西尾　　受付：金剌　坂田
会堂準備：大野　勝村　黒澤　西尾
看板：中村　　週報：飯島　　お花：飯島

【次週集会予定】礼拝前：・求道者会　　・聖書輪読会
礼拝後：礼拝/牧会/教育/社会/伝道 各委員会
・聖歌隊練習　　・改長協委員会

６３－３８

週　報

2022 年度　教会標語

「礼拝に支えられ、共に生きよう！」

２０２２年　　９月　１８日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**
牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549
http://www.ageo-church.org/